

2022年3月期

# 決算説明会

1.2022年3月期 決算概要

2.2023年3月期 業績予想

3.2023年3月期 事業活動

4.中期経営計画

1.2022年3月期 決算概要

2.2023年3月期 業績予想

3.2023年3月期 事業活動

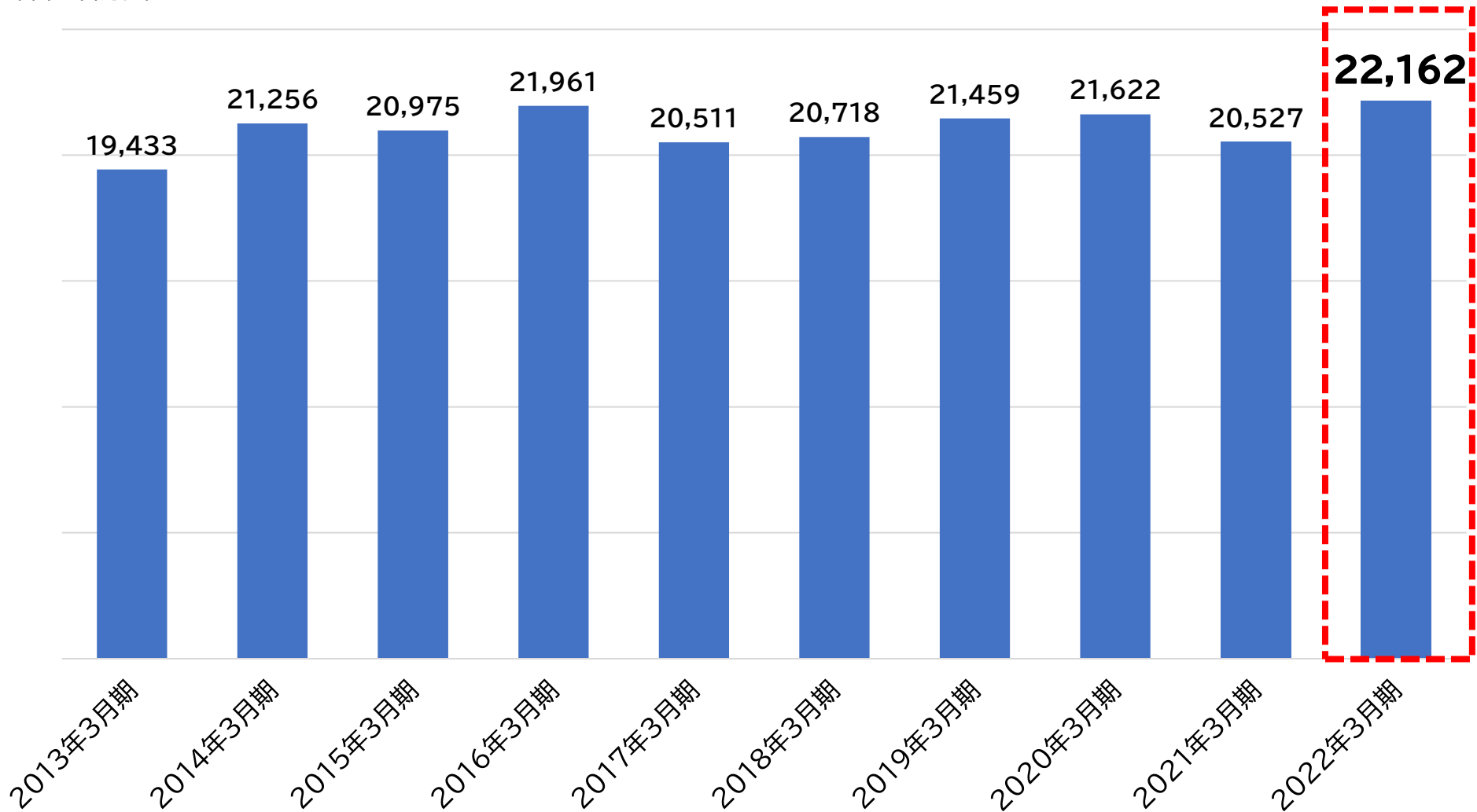
4.中期経営計画

(単位:百万円)	2021年3月期		2022年3月期		増減率
	実績		実績		
売上高	20,527		22,162		+8.0%
営業利益	302		438		+45.3%
	売上比	1.5%	2.0%		
経常利益	329		534		+62.1%
	売上比	1.6%	2.4%		
親会社株主に帰属する 当期純利益	163		94		▲42.1%
	売上比	0.8%	0.4%		

※百万円未満切捨

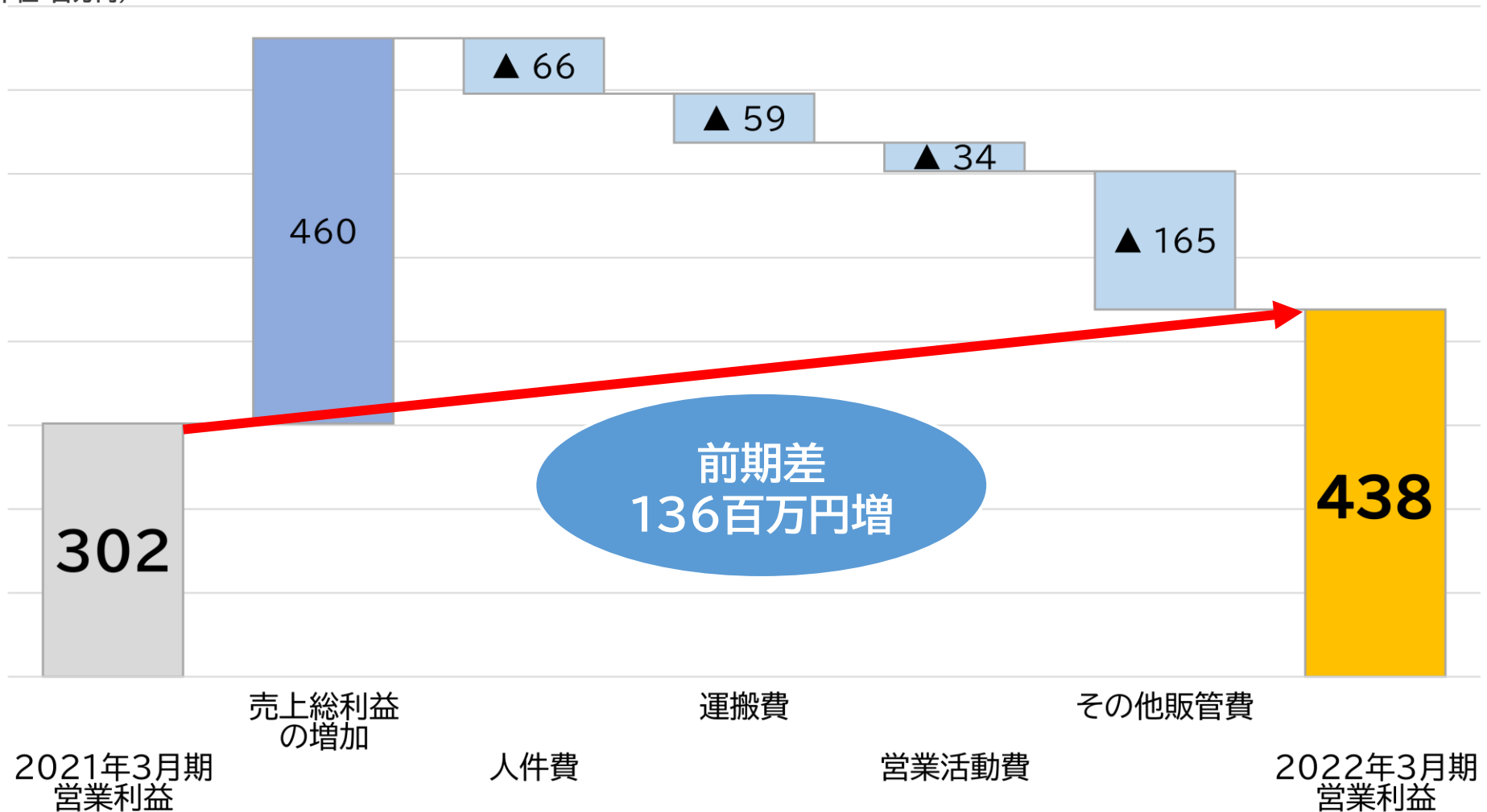
- 新型コロナウイルス感染症による市場への影響が長期化。
- 住宅改修市場を中心とした事業展開により、**過去最高**の売上高を記録。

(単位:百万円)



- 売上高の増加及び売上原価率低減により、売上総利益が増加。
- 運搬費高騰の影響、感染対策を講じた活動量増加により販管費が増加。

(単位:百万円)



## 重点製品

製品販売の事業活動では、コロナ禍による様々な規制も緩和され、改修市場を中心に回復傾向で推移しました。改修市場では、高耐候・遮熱・断熱など、高付加価値製品の普及・提案活動を図りました。また、石綿含有建材や有害物質含有塗膜など、環境への配慮や社会的な課題解決に向け取り組みました。



**New!** 遮熱・断熱ラジカル制御型  
多彩模様塗料  
「パステルフレーバー」



**New!** 打放しコンクリート  
保護クリヤー仕上げ  
「RCカラーレイヤーSi」



2液水系ふっ素樹脂クリヤー  
「水系スーパーUVコートクリヤーF」



新環境配慮型剥離剤  
「キクスイSPリムーバーエコ」



断熱セラミック塗材  
「キクスイガイナ」



水系発泡性耐火塗料  
「ウェスタ」



結露防止塗料  
「ケツロナイン」



基礎巾木用塗材  
「基礎ガード」

# メーカー責任施工の取り組み

## ➤ 完成塗膜の提供

メーカー責任施工の事業活動は、製品販売同様に戸建住宅の改修市場を中心に回復傾向で推移し、特殊工事(耐火・断熱・アスベスト対策など)も堅調に推移し前年を上回りました。



施工前



施工後

メーカー責任施工にご興味のある方は  
こちらから



## ➤ 海外事業

海外事業は、2021年12月13日適時開示の通り、2016年に中国建築塗料業界へ本格参入致しましたが、事業の経過や市況の不確実性を考慮し、その事業計画の見直しを行い事業構造の改善を図ってまいります。経過については、確定次第、速やかに適時開示してまいります。

※当社グループは、単一セグメントであるため、セグメント別情報の記載を省略しております。 8



## SDGsの推進

2021年12月SDGs推進委員会を発足し社内外へSDGsの取り組み推進を図っています。

### 安心して働ける環境

すべてのひとがいきいきと能力を発揮して、安心して働ける環境づくりを目指します。



### 製品を通じた街づくり

よりよい製品を通じた、よりよい街づくりの一翼を担います。



### ガバナンス

企業価値を高めるために、クリーンであり続けます。



SDGsサイコロ



社内ポスター



社内サイト運営



1.2022年3月期 決算概要

**2.2023年3月期 業績予想**

3.2023年3月期 事業活動

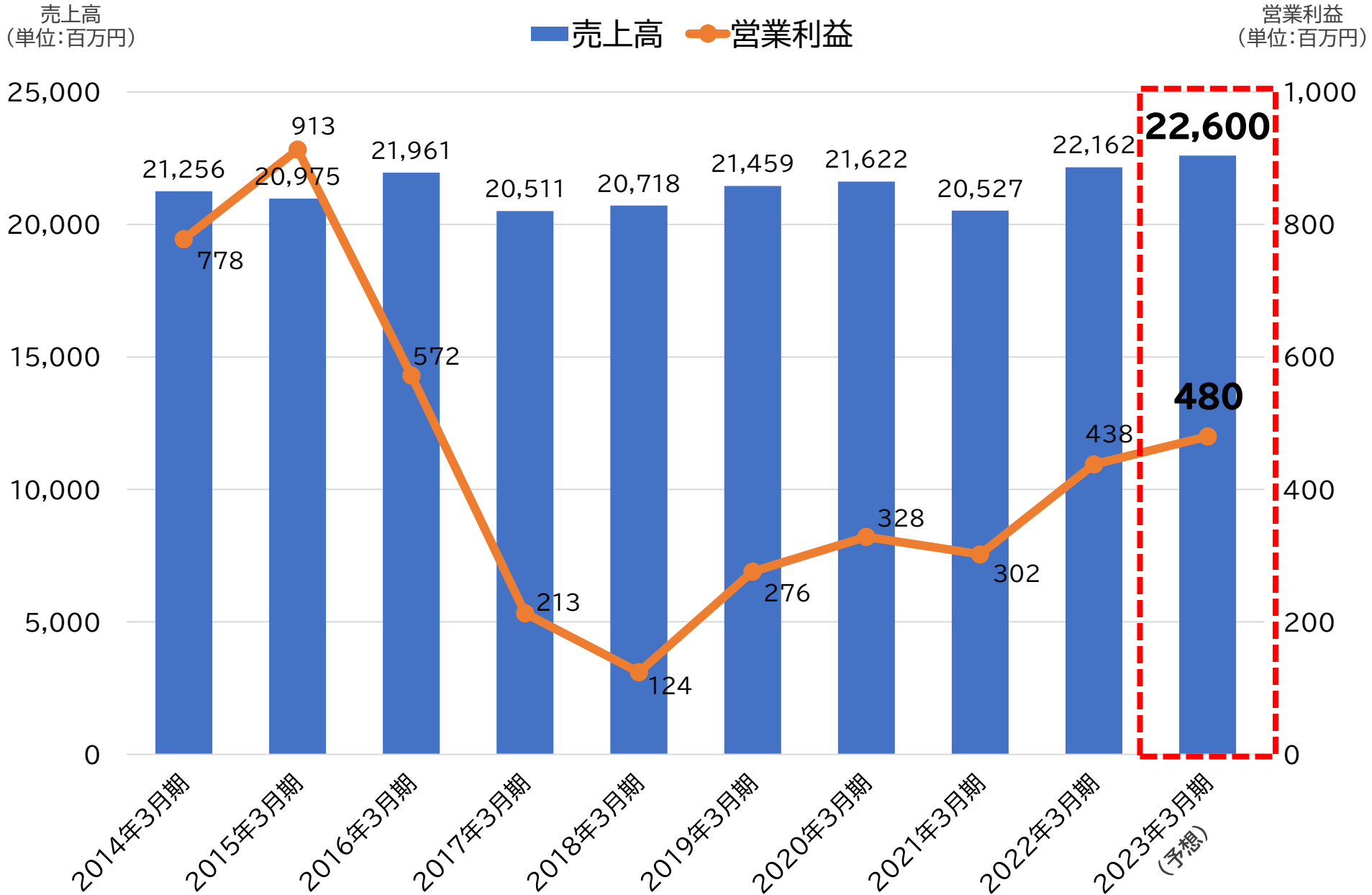
4.中期経営計画

# 連結損益予想

(単位:百万円)	2022年3月期		2023年3月期		増減率
	実績		予想		
売上高	22,162		22,600		+2.0%
営業利益	438		480		+9.3%
	売上比	2.0%	2.1%		
経常利益	534		514		▲3.8%
	売上比	2.4%	2.3%		
親会社株主に帰属する 当期純利益	94		258		+172.8%
	売上比	0.4%	1.1%		

※百万円未満切捨

# 連結業績予想の推移



1.2022年3月期 決算概要

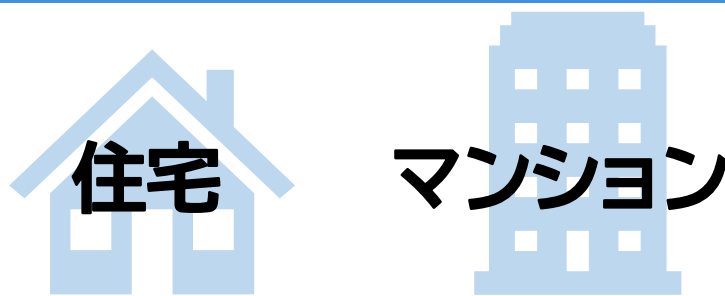
2.2023年3月期 業績予想

**3.2023年3月期 事業活動**

4.中期経営計画

- コロナ禍の影響で、遅延・停滞していた改修現場が本格始動。
- 環境配慮、長寿命化対策、ランニングコストを意識したニーズの増加。

既存メーカー以外に、ベンチャー企業や量販店の市場参入により、競争が激化。施工の主流は、微弾性フィラー+シリコンから、万能シーラー+シリコン・ふっ素に移行しつつあり。



定期修繕の周期が、12年から18年に延長の兆しあり。施工の主流は、微弾性フィラー+シリコン。また、居住者への配慮として、水系、ローラー工法を選択する意識が住宅現場よりも高い。



施設の維持修繕需要が多く、汎用製品による施工が主流。その他、遮熱・断熱機能を付加して、省エネ効果や労働環境改善に向けた投資の需要もあります。



耐震工事から、長寿命化対策工事へ予算が移行。また、石綿含有建築用仕上塗材対策として剥離剤需要が増加。施工の主流は、弾性・微弾性による防水・追従性・中性化・塩害対策などの機能性付加が期待されています。

2020年市場規模:1.15兆円	
住宅	3,900億円
マンション	2,800億円
非住宅	4,800億円





# ターゲット市場への取り組み〔住宅〕

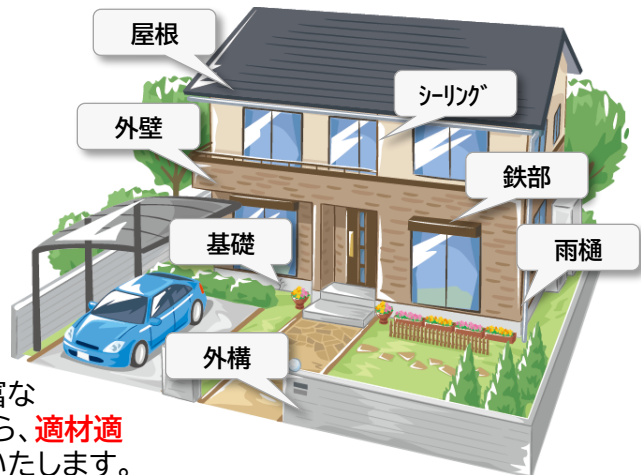
## 《ポイント》

- 下地の多様化により、適材・適所の製品選択が重要。
- 居住者、近隣へ配慮した製品選択及び施工管理体制が重要。

### 【主な施工部位】

快適な居住空間を長期維持するためには、様々な部位のメンテナンスが必要になります。また、意匠性や、機能性を付加する等、多様化する要望への対応が重要です。

kikusui は、豊富な製品ラインアップから、**適材適所の製品を提案**をいたします。



### 「水系スーパーUVコートクリヤー」

「**既存のデザイン(色・模様)を残したい!**」そんな要望には、この製品をおすすめします!! 透明のクリアータイプで、既存のデザインが損ないません。また、遮熱・断熱機能も付加され外壁の長期保護にも期待。

### 「基礎ガード」

「外壁は綺麗になったのに、基礎が汚れている」そんな時は、**基礎巾木専用**のポリマーセメント系仕上塗材があります。外壁塗料の併用は、膨れ、剥がれのリスクがあります。専用品であれば、安心です。



### 「キクスイSA工法」

打放しコンクリートの汚れ・ひび割れ・欠損など、質感・意匠性の低下あきらめてませんか? この工法は、質感・意匠性が低下した打放しコンクリートを、新築当時の**キレイな質感・意匠性に復元**することができます。また、シリコン・ふっ素から選択できる水系クリアーで、表面の保護をすることで、**キレイな質感・意匠性**を長期維持します。



### 「メーカー責任施工体制」

仕上塗材メーカー自らが、自社の製品を用いて施工を行うことで、**塗膜の責任を一元化**することができます。その他、メーカーの目から見た現場調査に基づく適切な製品選定やカラーの提案と、適切・適正な施工の実施で、それに伴う塗膜保証の対象など、様々なメリットを提供しています。また、全国規模の**安全施工管理体制**を構築しており、全国一律のサービスを提供しています。  
※但し、提携企業様からの受注に限る。





# ターゲット市場への取り組み[マンション]

## 《ポイント》

- 居住者に配慮した水系・無機の製品及び施工方法。
- 資産価値を守る意匠性、機能、差別化できる製品。

### 「キクスイセルナノファイラーD」

建築用仕上塗材で初採用!!

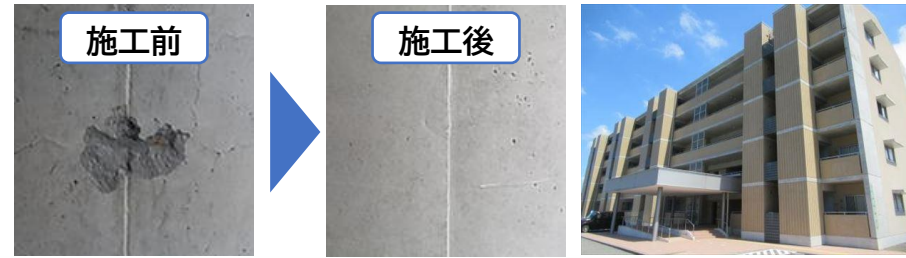


**業界で初採用!!**セルロースナノファイバー(CNF)は、最先端の**バイオマス素材**です。従来の微弾性ファイラーに配合することで、下地への付着力と耐クラック追従性がグレードUPしました。



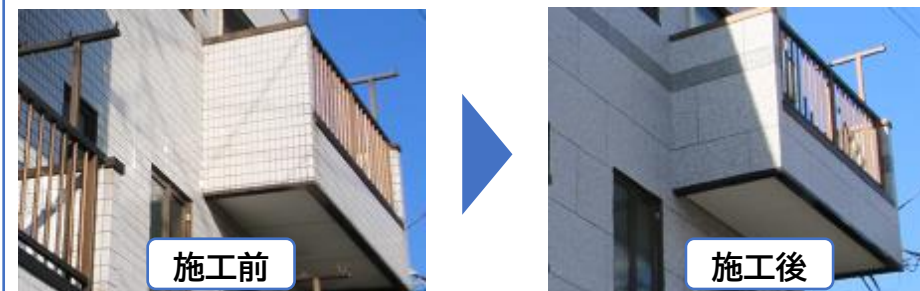
### 「キクスSA工法」

打放しコンクリートの汚れ・ひび割れ・欠損など、質感・意匠性の低下あきらめてませんか？この工法は、質感・意匠性が低下した打放しコンクリートを、新築当時の**キレイな質感・意匠性に復元**することがきます。また、シリコン・ふっ素から選択できる水系クリヤーで、表面の保護をすることで、**キレイな質感・意匠性**を長期維持します。



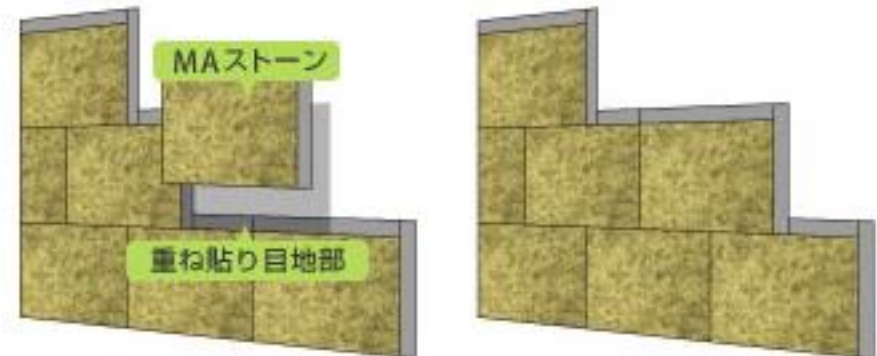
### 「モダンアートストーン御影/砂岩」

**磁器質タイルの剥落抑制**には、シート状装飾材のこの製品をおすすめします。御影/砂岩調のシートを重ね貼りすることで、磁器質タイルの剥落を抑制することができます。また、磁器質タイルの意匠性を損ねることなく、高級感あふれる御影/砂岩調の仕上げで資産価値を向上!!



### ★鎧張り工法[KS-MA工法]

「モダンアートストーン」は、**建物の安全性確保・長寿命化・デザイン・環境整備**を図ることが可能な外装改修材料・工法です。







## 《ポイント》

- 耐震工事から、長寿命化対策工事へ移行。
- 省エネ効果や労働環境改善に向けた設備投資の需要。

### 「キクスイBR工法」

この工法は、劣化したコンクリート建造物をスクラップ&ビルドするのではなく、改修工事により劣化したコンクリートを本質的に回復し、建物を**長寿命化**することをコンセプトとしています。

1.含浸材処理・塩害防除・アルカリ骨材反応抑制・防錆処理	
2.含浸材処理・含浸固結・アルカリ付与	
3.鉄筋防錆処理・接着増強	
4.断面修復・欠損部充填	BR-CLH BR-CM BR-LS BR-エポ BR-HS BRボンド混入モルタル
5.表面被覆・中性化抑止兼下地調整	●吹付・ローラー工法
6.弊社各種仕上材	●こて塗り工法

### 「塗膜除去システム」

このシステムでは、健康障害で問題となった石綿(アスベスト)や、有害物質とされるPCB・鉛・クロム含有の有機塗膜除去に有効な製品・工法・工事など、仕上材製造メーカーとしてのノウハウを活かし、**確立した安全な環境対策と技術工法をご提案**します。



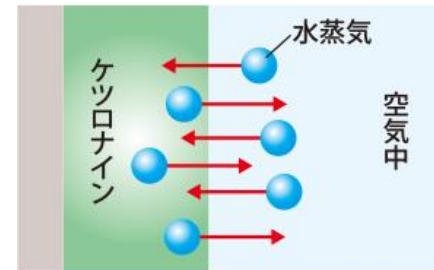
### 「キクスイガイナ」

金属素材が多い倉庫・工場の屋内は、太陽光等の影響を受けやすく、夏場は熱く冬場は寒くなるなど、使用する空調の消費電力がかさんでしまいます。遮熱・断熱塗料を屋根・外壁・内壁に塗装をすることで、外気からの影響を抑え、冷暖房費を抑えると共に、**地球温暖化防止への貢献**につながります。












### 「ケツロナイン」

建物の内装や様々な部材が汗をかいたように濡れる結露現象。したたる結露が、床を濡らして滑ったり、貴重品に落ちて台無しにしてしまうといった被害を経験されたことはありませんか？この製品は、結露対策として採用された**40年の実績**により、皆様のお悩みを解決します。



## 【SDGsの推進】

- 地域の未来を創造することに貢献し、持続可能な社会の実現をめざします。 みはなでSDGs
- 3つのマテリアリティに取り組むことでSDGsに貢献します。

マテリアリティ	主な取り組み	関連するSDGs
<b>安心して働ける環境づくり</b>	<p>すべてのひとがいきいきと能力を発揮するための、働き方改革の増強、健康経営・ダイバーシティーを推進</p> <p>子育て支援、雇用制度見直し、人材育成の強化、女性管理職登用の促進、健康診断受診の促進、有給取得の推進など</p>	  
<b>製品を通じた街づくり</b>	<p>よりよい製品を通じて、よりよい街づくりの一翼を担うため、時代に合った製品の開発、無機・水系製品・環境負荷低減を推進</p> <p>水系塗料の製造・販売の促進、高耐候性塗料の開発、再生可能エネルギーへの切替え、缶内調色による洗浄排水の削減など</p>	   
<b>ガバナンスの強化と充実</b>	<p>企業価値を高めクリーンであり続けるため、コンプライアンスの徹底、地域への社会貢献活動を促進</p> <p>コーポレート・ガバナンスの強化(社外役員3分の1以上体制、企業情報の適時開示)、キャリア教育への貢献など</p>	 

1.2022年3月期 決算概要

2.2023年3月期 業績予想

3.2023年3月期 事業活動

**4.中期経営計画**

〔2023年3月期～2025年3月期〕

# 中期経営計画

— 環境共生時代にふさわしいものづくり —



Kikusui Chemical Industries Co.,Ltd.

1. 経営理念
2. 事業及び業績の振り返り
3. 中期経営計画の骨子
4. 重点施策
5. 財務目標
6. 社会課題への取り組み

日本が経済大国への道をひた走りはじめた1959年、キクスイは誕生しました。

産業界全体が大量生産に沸きあがり、高度経済成長を続ける中、私たちが企業理念に掲げたのは、人や社会、更には地球環境にとって何が大切かの追求でした。そして、「人と自然と共に」をスローガンに、つねに新たなテーマへの挑戦を続け、グローバルな視野に基づいた社会貢献でした。以来、この思想は、高品質で高機能、かつ環境への安全性を十分に誇れる数々の建築仕上塗材を生み、同時に環境共生企業として社会に貢献するキクスイの存在を確かなものとしています。

今、キクスイが目指すのはONLY ONEなる技術。揺るぎない企業理念をベースに、改修市場への取り組みを強化する中での下地材への展開、建築内外装仕上塗材の拡充など、事業領域を広げながら、お客様との共栄を図ります。

## 《 社是 》

みんなのために

よりよい商品

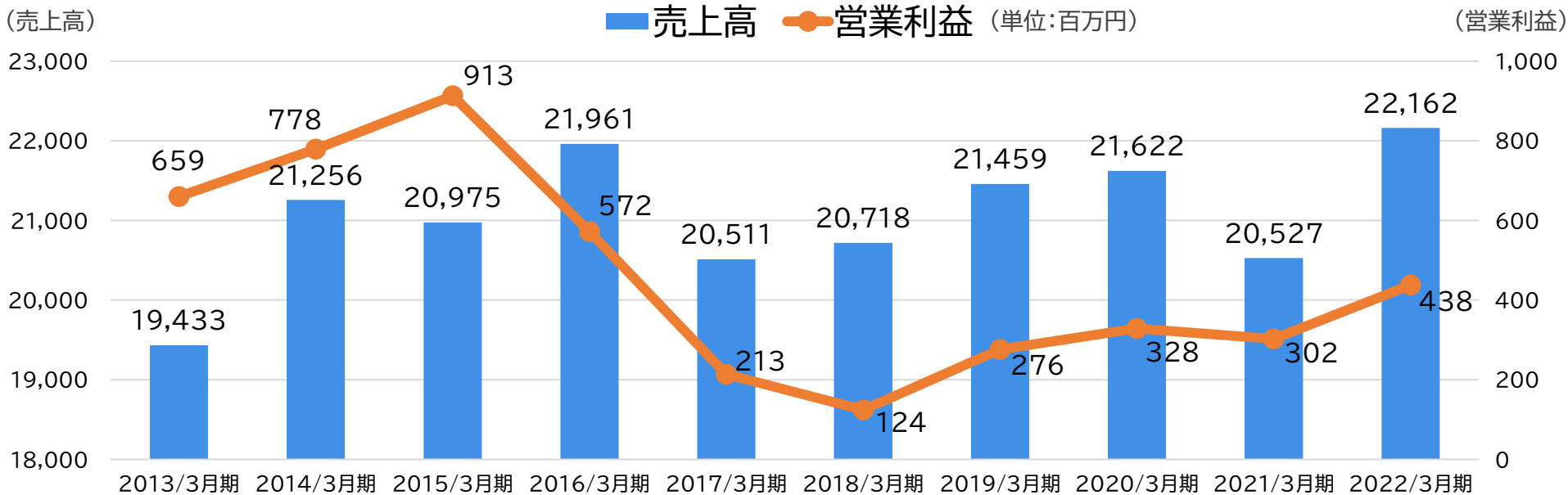
ゆたかな愛情

## 《 基本方針 》

1. われわれの力でやり遂げよう
2. 科学性を高めよう
3. 利益をより多く求めよう
4. 創造性を高めよう
5. コストダウンを推し進めよう
6. レベルアップしよう

# 事業及び業績の振り返り(2013年～)

- 2013-17年\_\_町場市場(住宅改修)への製品ラインアップの拡充を図る。
- 2017年\_\_中国江蘇省常熟市で工場を開業。
- 2017年\_\_生産性の向上を目的に東海工場(愛知県瀬戸市)を建設。
- 2018-19年\_\_ふっ素・遮熱・断熱など高付加価値製品のニーズが高まる。
- 2020-21年\_\_新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受ける。
- 2022年\_\_原材料・運搬費高騰も、住宅改修市場を中心に回復傾向で推移。





## 【背景】

昨今の自然環境問題をはじめ、新型コロナウイルス感染症の影響や原材料価格及び運搬費の高騰など、当社を取り巻く環境も大きく変化している中で、事業基盤の強化と環境に配慮した製品の需要創造に努め、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指すべく中期経営計画を策定。

## 【基本方針】

## 環境共生時代にふさわしいものづくり

住環境における建物や構造物の長寿命化対策の市場に対して、水系・無機にこだわった製品の開発・製造・販売・工事で、下地から仕上げまでの多種多様な需要にチャレンジすることで、持続可能な社会に貢献する。

## 【重点施策】

### 収益基盤の構築

経営資源を集約し、生産性と製品競争力の向上を図る。

### 環境と健康に配慮した製品の普及・拡大

水系・無機の製品を中心とした開発・製造・販売に努め、有害物質含有及び排出物の低減を図る。

### 環境を意識したサプライチェーン

循環型を意識した事業活動に挑み、人や環境に害を与えないサプライチェーンの構築をめざす。

### 働き方改革の加速

働く人々が、健康でいきいきと活動できる環境への整備。



# 重点施策〔収益基盤の構築〕

- 自然環境問題をはじめ、当社を取り巻く環境変化への対応。
- 経営資源を集約(完全子会社の吸収合併／中国事業の見直しなど)
- 5つの事業の連携(生産性の向上、製造基盤の強化、製品競争力の向上など)

## 建材塗料事業

建築仕上材の開発・製造・販売・特殊塗料(防耐火・断熱・アスベスト対策・他)の開発・製造・販売・工事を行う事業。

## 住宅事業

ハウスメーカー様を中心とする戸建住宅向け塗料の開発・材工一体による保証塗膜体制で工事を提供する事業。

## 海外事業

中国等の東アジアを中心に建築仕上材の開発・製造・販売を行う事業。(連結子会社:菊水化工(上海)／菊水香港／菊水建材科技(常熟)／台湾菊水)

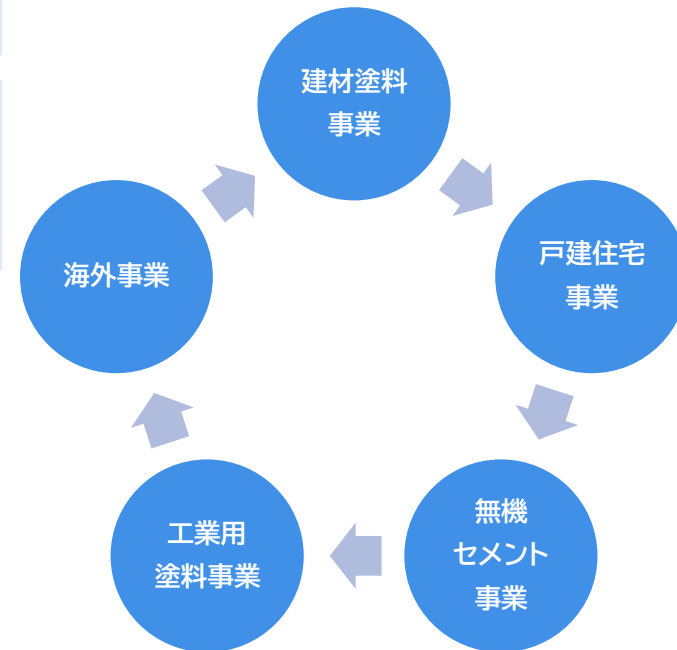
## 無機セメント事業

建物の躯体や塗装の下地を調整する製品の開発・製造・販売を行う事業  
※2022年4月1日\_完全子会社である日本スタッコ㈱を吸収合併しました。

## 工業用塗料事業

ライン生産を行う企業様向けに専用塗料の開発・製造・販売を行う事業。

# 連携の強化



- 改修工事が増加する事で、居住者及び近隣への配慮が必然。  
(施工時の臭いや飛散への対策など)
- 有害物質を含有する塗膜への適切な対応。  
(アスベスト/PCB/鉛/クロムなど)



## 【水系・無機製品の開発・製造・販売】

- ✓ 低臭製品(水系・無機製品)の拡充
- ✓ 建物の長期保全(長寿命化)対策製品の提案
- ✓ 長期美観維持が期待できる製品の提案
- ✓ 現場調査による適材・適所の製品を提案
- ✓ ニーズにマッチした新製品の開発

## 【有害物質への対応】

- ✓ 有害物質を排出しない/適切な対応の教育
- ✓ 施工管理体制の構築/人材育成
- ✓ コンプライアンスの徹底/関連法規の把握
- ✓ 現場調査による適材・適所の製品を提案  
(塗膜分析～施工仕様提案～工事体制の提供)

### 主な水系シリコン・ふっ素製品



### アスベストの除去工事



# 重点施策〔環境を意識したサプライチェーン〕

➤ 製造から販売・工事を通じて完成塗膜を提供する過程の環境負荷を低減。

- ✓ 循環型を意識した事業展開
- ✓ 製品を通じて人や環境に害を与えない
- ✓ 誰もが安心して扱える製品の提供

営業～現場調査

製造～出荷

現場管理～施工

完成塗膜の提供



# 重点施策〔働き方改革の加速〕

➤ 持続可能な事業展開のため、社員が健康でいきいきと活動できる環境の整備

- ✓ SDGsの取り組みと連動

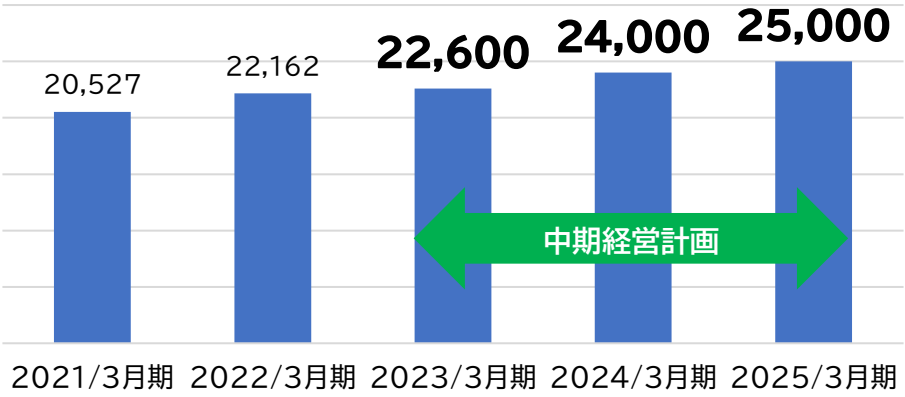
子育て支援  
雇用制度見直し  
人材育成の強化  
女性管理職登用の促進  
健康診断受診の促進  
有給取得の推進 など

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

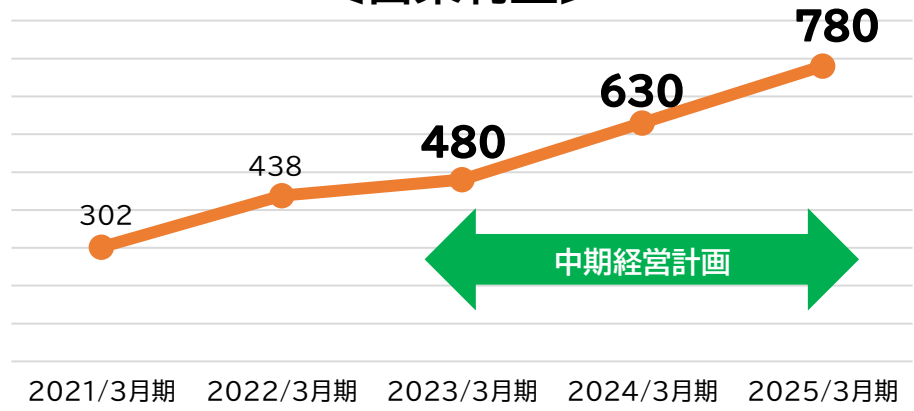


- 改修市場での活動に注力し2025年3月期の連結売上高250億円をめざす。
- 経営資源を集約し生産性と製品競争力の向上を図り収益を改善。

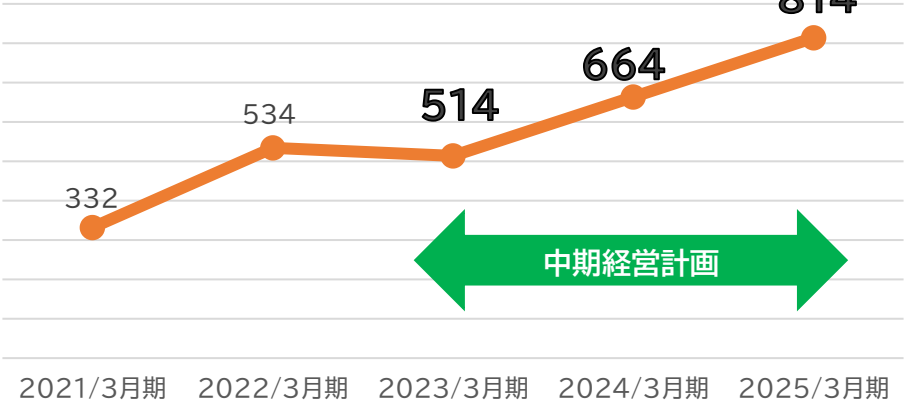
### 〔売上高〕



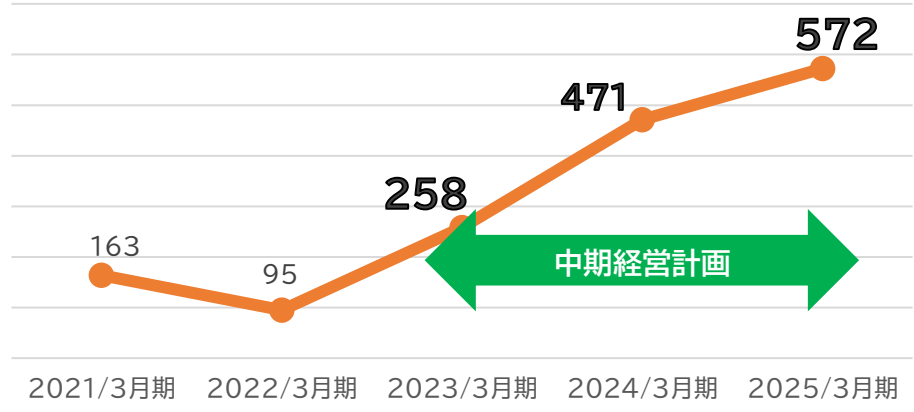
### 〔営業利益〕



### 〔経常利益〕












### 〔当期純利益〕



## 【SDGsの推進】

- 地域の未来を創造することに貢献し、持続可能な社会の実現をめざします。 みはなでSDGs
- 3つのマテリアリティに取り組むことでSDGsに貢献します。

マテリアリティ	主な取り組み	関連するSDGs
<b>安心して働ける環境づくり</b>	<p>すべてのひとがいきいきと能力を発揮するための、働き方改革の増強、健康経営・ダイバーシティーを推進</p> <p>子育て支援、雇用制度見直し、人材育成の強化、女性管理職登用の促進、健康診断受診の促進、有給取得の推進など</p>	  
<b>製品を通じた街づくり</b>	<p>よりよい製品を通じて、よりよい街づくりの一翼を担うため、時代に合った製品の開発、無機・水系製品・環境負荷低減を推進</p> <p>水系塗料の製造・販売の促進、高耐候性塗料の開発、再生可能エネルギーへの切替え、缶内調色による洗浄排水の削減など</p>	   
<b>ガバナンスの強化と充実</b>	<p>企業価値を高めクリーンであり続けるため、コンプライアンスの徹底、地域への社会貢献活動を促進</p> <p>コーポレート・ガバナンスの強化(社外役員3分の1以上体制、企業情報の適時開示)、キャリア教育への貢献など</p>	 



本資料に記載されている将来の目標、予測、戦略に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は、今後の様々な要因により、これらの業績予測とは大きく異なる可能性がある事をご承知おき下さい。

本資料及び当社のIRに関するお問い合わせ先  
菊水化学工業株式会社 管理本部  
〒460-003 愛知県名古屋市中区錦二丁目19-25  
TEL:052-300-2222



※補足

## 名古屋証券取引所

メイン市場

## 東京証券取引所

スタンダード市場

●本社:名古屋市中区錦二丁目19番25号

●創業:1959年5月21日(昭和34年)

●資本金:19億7,273万円

●従業員数:458名(2021年9月末)

●事業内容:

塗料および塗材の製造、加工ならび販売

土木用および建築用等の化学工業品の販売

土木材料および建築材料の製造、販売ならびに施工

## 《 沿革 》

1959年5月	遠山昌夫が名古屋市で菊水商事創業
1963年6月	菊水化学工業(株)に社名変更
1969年5月	愛知県犬山市に犬山工場を建設
1973年1月	福岡県粕屋郡に福岡工場を建設
1976年11月	JISA6909の取得を開始
1977年9月	茨城県古河市に茨城工場を建設
1988年11月	名古屋証券取引所二部に上場
1991年2月	岐阜県各務原市に技術開発施設建設
1999年3月	ISO9001を取得
2004年4月	菊水化工(上海)有限公司を設立
2005年3月	住宅事業本部を新設。全国展開を開始
2010年1月	日本スタッコを子会社化
2014年12月	東京証券取引所二部に上場
2015年4月	菊水香港有限公司を設立
2016年1月	菊水建材科技(常熟)有限公司を設立
〃	台湾菊水股份有限公司を設立
2017年5月	中国江蘇省常熟市で工場を開業
2017年7月	愛知県瀬戸市に東海工場を建設
2018年1月	犬山工場を全面改築
2020年6月	茨城工場に溶剤調色工場を増築

※2021年3月末日現在



kikusuiグループ

【国内】

▶菊水化学工業(株)

- 本社
- 工場[5拠点]
- 建材塗料事業本部
- 〔4支店13営業所・出張所〕
- 住宅事業本部
- 〔4営業部10営業所〕
- 工業用塗料事業部
- 海外事業部

【国内グループ会社】

- ▶日本スタッコ(株)
- ▶(株)ツーアール

【海外グループ会社】

- ▶菊水化工(上海)有限公司
- ▶菊水香港有限公司
- ▶菊水建材科技(常熟)有限公司
- ▶台湾菊水股份有限公司

本社	資材部	海外事業部
工業用塗料事業部	犬山工場	各務原工場
東海工場	技術部	金沢営業所
松本営業所	静岡営業所	名古屋支店
甲信北陸住宅営業所	静岡住宅営業所	東海住宅営業部

- 福岡工場
- 福岡支店
- 北九州営業所
- 鹿児島営業所
- 福岡住宅営業所
- 南九州住宅営業所

- 岡山営業所
- 広島営業所
- 広島住宅営業所

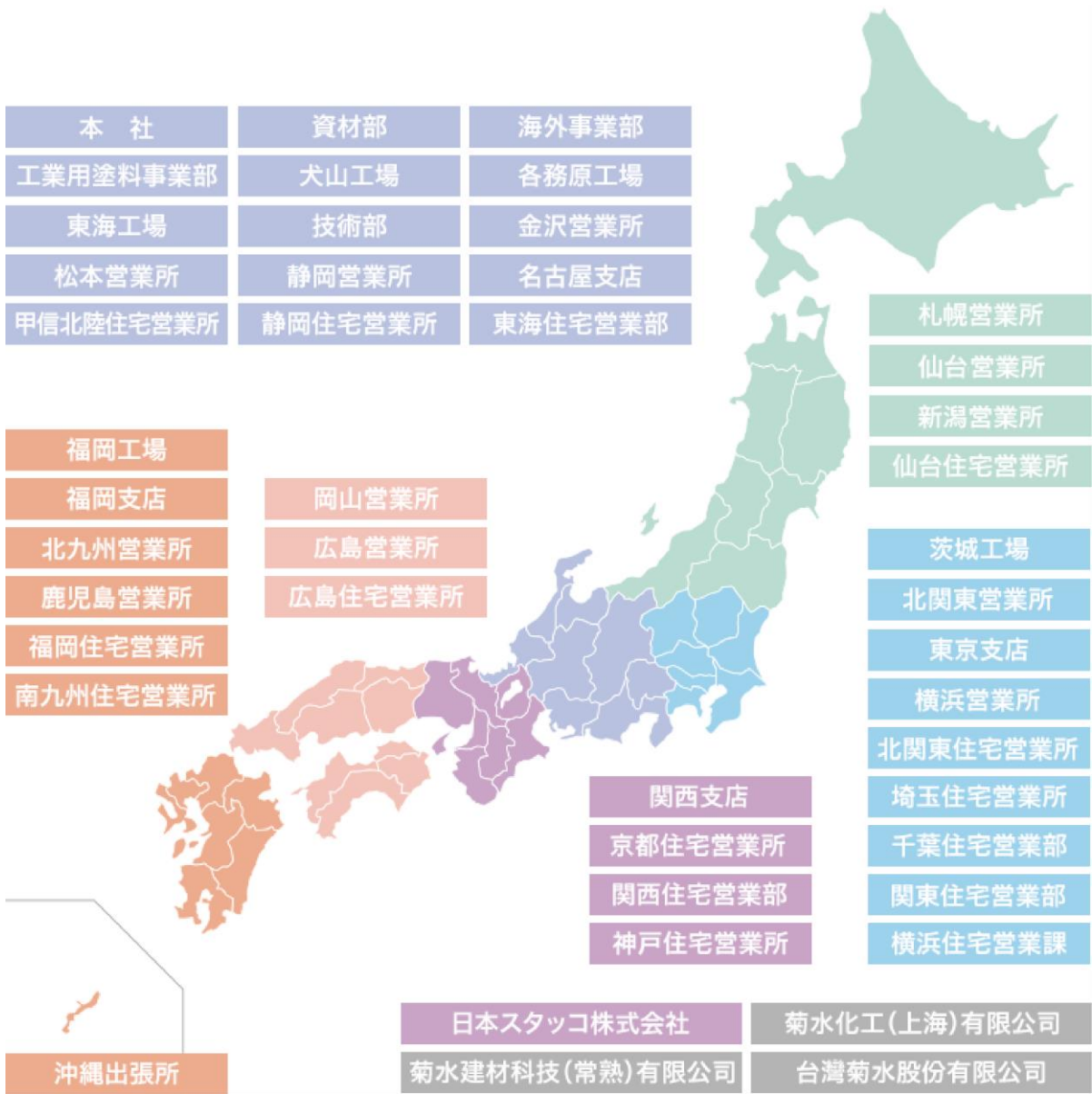
- 関西支店
- 京都住宅営業所
- 関西住宅営業部
- 神戸住宅営業所

- 札幌営業所
- 仙台営業所
- 新潟営業所
- 仙台住宅営業所

- 茨城工場
- 北関東営業所
- 東京支店
- 横浜営業所
- 北関東住宅営業所
- 埼玉住宅営業所
- 千葉住宅営業部
- 関東住宅営業部
- 横浜住宅営業課

- 沖縄出張所

日本スタッコ株式会社	菊水化工(上海)有限公司
菊水建材科技(常熟)有限公司	台湾菊水股份有限公司



※2022年3月末時点

※上記地図に、海外グループ各社の拠点は印されておられません。